

第147号

平成29年4月1日発行

働く願いを みんなのものに

社会福祉法人いなりやま福祉会

〒387-0021 千曲市稲荷山 2046-1

Tel:026-272-6645 fax:026-272-6646

e-mail:mantennohoshikirakira@ybb.ne.jp

発行責任者 酒井 勇幸

豪華クルーストレインに千曲染め

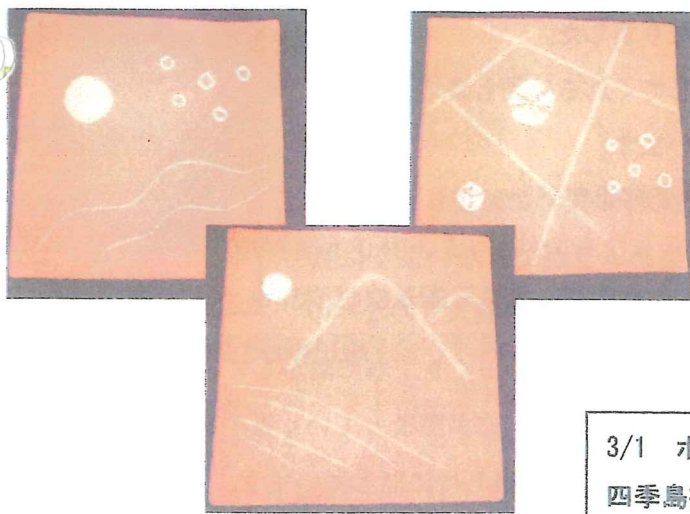
2017年春からJR東日本の豪華寝台列車「TRAIN SUITE 四季島」が運行開始予定です。東日本を巡る3つの旅のコースがあり、そのうちの1コースは千曲市内の姨捨駅に停車することになっています。各地のグルメや風景、工芸品を楽しむコースとなっており、姨捨駅では夜景を眺めながらお酒や特産品を楽しむ時間が設けられています。

そのようななかで、いなりやま福祉会の「千曲染め」も姨捨駅のラウンジで使っていただける事になりました。

担当者の方は、長野県の魅力を伝えるものを県内で探しており、停車する姨捨駅に関連のあるものがあれば尚良いと考えていたそうです。田毎の月が有名な姨捨ですが、千曲市はあんずの里としても有名です。杏の枝で染め上げた製品を屋代駅のウェルカムステーションのお店で見かけたとのことで満天の星に連絡を頂き、今回のお話へとつながりました。

昨年の春頃からサンプルを作成してきましたが、夢のようなお話に利用者の皆さんも職員もボランティアの皆さんも胸を躍らせる日々でした。JR関係者の方や四季島のデザイン関係の方など、多くの人の目による審査を通りぬけて採用が決定しました。

福祉施設の自主製品を応援しようというお話ではなく、ひとつの“工芸品”として千曲染めに魅力を感じていただき、多くの方に知っていただく機会を得たことを大変嬉しく思います。これを励みとして、更なる発展も目指していければと思います。



3/1 ホテルメトロポリタン長野へ納品しました。(写真は、四季島担当の佐藤さん、田玉さん、満天の星松林さん、柏原)

*「田毎の月」がイメージできるデザインが良いとの要望を受け、試作を重ねてこのようなデザインになりました。約50cm四方の大きさで、飲食時のナプキンとして使用し、利用客の皆様にプレゼントするとのことです。3月上旬には、試運転や内覧会が行われ、私たちの製品も使われ始めています。

(支援員 柏原 美奈子)

四季島の運行に向けてみんなで頑張っています!!

満天の星みんなで取り組んでいます。

今まで、杏の枝の皮むきや枝きりをしたことのない方、縫い物をしたことのない方、それぞれ新しい仕事に挑戦しながら四季島運行に向けてみんなで協力をしています。

満天の星の仲間たちは、千曲染めに全力投球していて、なかなか下請け作業をお受けできない状況にあります。そんな時は、いなりやま共同作業所の仲間たちが下請け作業をカバーしてくれています。まさしく、いなりやま福社会全体で協力して取り組んでいます。

製品ができるまでには、いろいろな作業工程があります。

まずは、杏の枝の皮むき、枝きりで、この作業は染め液の原材料作りです。今回は、多くの材料が必要になるためいろいろなところからご協力をいただいていた多くの杏の枝を提供していただきました。

皮むきは、キッチンで使用するピーラーを使い、杏の枝一本一本の皮をむいていきます。ピーラーを初めて使用した仲間も最初は恐る恐るでしたが今ではさっとむくことができるようになりました。杏の枝も、柔らかいうちに皮むきをしないと乾いて硬くなってしまうので、土曜日などお休みを返上して作業を進めています。



TRAIN SUITE 四季島



皮むき作業



縫製練習

絞りについては、「田毎の月」をイメージした模様を、職員・仲間・ボランティアの皆さんで3種類考えそれぞれ役割分担をして作業を進めています。

星や月は輪ゴムと割り箸を使用した絞りで表現し、山や川などの曲線は針と糸を使って縫ったところをぎゅっと寄せてきつく絞ることで表現しました。

今までほとんど針仕事をしたことのない仲間も練習をし、最初の頃は針で指をさしてしまったり、違う場所を縫ってしまったりしていましたが、今ではほとんど失敗もなく縫い目も綺麗に仕上げる事ができるようになりました。

「針仕事楽しい!」「縫い物が好きになった」と話してくれる仲間も多く、皆さんの新しい一面を知ることができたことを嬉しく思っています。



染めている様子

染めについては、普段の千曲染めの時よりもたっぷりの染め液を用意し布に染めムラができないように気をつけています。仲間の皆さんは、染め液入りのなべの中に入っている布を菜ばしを使用し、ゆっくり丁寧に動かしていく作業をしています。時々、なべの中の布を持ち上げて、布が染まっていく様子を見ながら



絞り作業

「今日の色はどうか?」と皆さんと楽しげに話しています。

今年11月までの納品枚数が1000枚以上ととてもたくさんのご注文をいただいております。毎日忙しく作業をしていますが「自分達の作った物が四季島の製品になるなんてすごい!」と皆さんやりがいをもって作業に取り組んでいます。四季島に乗ったお客様方に、どんな顔をして手にとって頂けるか毎回楽しみに思いながら千曲染めの作業をみんなで協力して進めています。

(支援員 塚本 ゆい・宮澤 礼)

「はなたば」建設応援 まり子アコースティックコンサート

「君の未来にはなたばを」開催決定！！ 6月25日(日)

……………更埴文化会館 あんずホール……………

地元千曲市出身のシンガーソングライターまり子さんにご協力いただき、「はなたば」建設応援のためのチャリティーコンサートを開催いたします。大勢の皆様のお越しをお待ちしています。

日時：2017年6月25日(日) 開場 14:00 開演 15:00

チケット：2,500円(全席自由) チケット発売日3月22日

会場：千曲市更埴文化会館大ホール(あんずホール)760席

主催：「君の未来にはなたばを」まり子アコースティックコンサート実行委員会

事務局 社会福祉法人いなりやま福祉会「満天の星」 TEL 026-272-6645 (担当 安藤)

まり子ミニコンサート 満天の星で開催 3月22日



満天の星の作業室と食堂が急遽コンサート会場になり、利用者・家族・職員そして地元の皆さんや近くの障がい者施設に通う方など150名ほどの方が集い、6月のコンサートのプレ企画として、ミニコンサートが開かれました。

まり子さんの声量のある美しい歌声に聞き入りました。まり子さんと声を合わせて歌ったり、踊ったり、力いっぱい手拍子したり、会場が一つになった楽しい1時間でした。「まり子さんよかったよ」「CD買ったよ」「握手してもらったよ」などと笑顔で話す皆さんから、6月のコンサ

(所長 安藤 正幸)

ートを楽しみにしている様子が伝わってきました。

はなたば建設工事の様子

予定よりかなり遅れましたが、はなたばの建設工事は、1月より本格的に始まりました。

地盤が軟弱のため杭打ちや基礎工事もかなり大変でしたが、中信建設様初め関係者の皆様のお力で3月21日鉄骨の柱が建ちました。当日はあいにくの雨ふりとなってしまいましたが、次々と柱が建ち、建物の形があらわれ、6月末完成、7月1日の開設がますます楽しみにになりました。

この施設建設には2億円以上の多額な費用がかかり、併せて備品整備もしなければなりません。国・県・市からの建設補助金はありますが、建設費の1/4にも満たない現状で、あとは自己資金として準備しなければなりません。地域の皆様には募金などお力添えいただいておりますが、今回千曲市出身のまり子さんにご協力いただきコンサートを企画しました。一人でも多くの皆様にコンサートにお越しいただき、盛り上げていただけたら幸いです。(理事長 酒井 勇幸)



「満天の星」の庭から写した「はなたば」の様子3月23日

☆祝 成人! ☆



前島 龍二さん 畑 彩香さん

1月13日(金)に毎年恒例いなりやま福祉会新年会を行い、その中で今年成人を迎えた利用者のお祝いをしました。今年は満天の星の前島龍二さん、いなりやま共同作業所の畑彩香さんが成人されました。また気持ちを新たに、仕事も私生活も頑張ってください!

☆就労移行支援事業☆ 就職おめでとございます!



畑 彩香さん

12月から2ヶ月間の実習を行い、2月からクリーニング工房COCO(就労継続A型)で働き始めました。現在、主にホテル、旅館のクリーニングされたタオルを畳む仕事をしています。元気なあいさつ、持ち前の明るさで生き生きと働いています。

(担当支援員 荒井 宏之)

☆新任職員紹介☆



満天の星 勤務

住澤 祐樹さん

本年1月1日より入職しました。

まだ慣れない点、分からない点も多いですが、学びながら十二分に励んでいきます。宜しくお願い致します。



いなりやま共同作業所 勤務

丸山 菜穂子さん

4月1日から共同作業所で働かせていただいています。

早く仕事に慣れるよう、頑張りたいと思います。宜しくお願いします。

☆保育園販売☆

今年も保育園一日入園の折に、座布団や着替え袋など保育園で使う布製品を販売させていただきました。今年は2月21日(火)~24日(金)・28日(火)・3月2日(木)の日程で行われました。保育園入園を控えた子どもさん達がお気に入りの製品を嬉しそうに選んでいました。

一日入園販売日以外にも、平日や2月から3月にかけて5日間いなりやま共同作業所で行った休日販売の日に、直接製品の購入や注文に見えるお客様が多く、大変嬉しく思いました。また、千曲市の保育園以外からも注文に来られる方もいらっしゃいました。保育園販売は毎年、座布団作りから販売まで、大勢の家族の方、ボランティアの方にご協力いただいております。今年の保育園販売での売り上げは休日販売、作業所内売り上げも含め825,700円でした。ありがとうございました。いなりやま共同作業所では引き続き、保育園製品の販売、注文の受付を承っておりますので、ぜひご利用ください。

(担当支援員 丸山 美弥子)

